

春季彼岸の中日 大阪ウォーク・トーク恒例の

## 四天王寺の境内を散策後、日想観に参加しませんか

四天王寺の西門石鳥居は、昔から極楽の東門にあたると信じられてきました。現在も四天王寺では、極楽浄土に往生する（生まれ変わる）ため、彼岸の中日に石鳥居の向こうに沈む夕陽を見て、その丸い形を心に留め、目を閉じ、遥か西にある極楽浄土を思い描く修行法「日想観（じっそうかん）」が極楽門前で行われています。

そして、参列された皆さん全員に、厳修後に記念の御札（おふだ）を無料配布していただけます。

今春の「日想観」は、3月21日（火）の午後5時20分から。この日も大阪ウォーク・トーク恒例の『境内のお堂や露店を巡り、その後、極楽門で行われる法要に参加』を開催します。皆さま、私たちウォーク・トークのガイドと一緒に体験しませんか。



彼岸の中日  
石鳥居に沈む夕陽

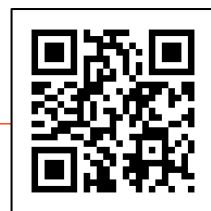
【日時】 2023年3月21日（火）午後4時 少雨決行  
・ 雨や曇天で夕陽が見えない場合もあります

【集合】 四天王寺 西門（石の鳥居）  
・ JRまたは大阪メトロ御堂筋線「天王寺」駅 から北へ徒歩12分  
・ 大阪メトロ谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅 から南へ徒歩5分

【参加費】 無料（ただし、安全のため保険はかけています）

【申込み】 3月19日（日）までにホームページの申込フォームから

※ 天候やコロナ感染状況により、やむを得ず中止をする場合があります。



**NPO 法人 大阪ウォーク・トーク**

E-mail [osaka.walktalk@gmail.com](mailto:osaka.walktalk@gmail.com)

ホームページ <https://osakawalktalk.org/>

右のQRコードを読み取り、あるいはURLを入力しホームページへ